

2009. 11. 9

## 南地区地域まちづくり計画（案）



《渋沢丘陵から望む秦野盆地と丹沢の山並み》

南地区地域まちづくり計画策定会議

# 南地区地域まちづくり計画策定会議

自治会連合会	青少年育成部会
民生児童委員	青少年相談員
婦人会	青少年指導員
老人会	防犯指導員
身障協会	湧水を保全する会
ニーズ対応チーム	小中学校PTA
食生活改善推進団体	小中学校校長
子ども会	JA南支所
体育協会	委員 36名

# これまでの検討経過



- 地域まちづくり計画策定会議の設置(7/11 団体懇談会で承認)
- 第1回策定会議(8/8)
- 地域課題及び地域の将来像についての意見を回収(8/22)
- 第2回策定会議(9/12)
- 第3回策定会議(10/10)

## 【現状1】

南地区は、市内で最も人口の増加率が高く  
今後も戸建住宅の分譲等により、さらに人口  
の増加が予想されます。





## 【現状2】

渋沢丘陵や震生湖周辺は、豊かな自然を有し、そこから望む秦野盆地の街並みや丹沢の山並みは、絶景であり、最高のハイキングコースとなっています。



## 【現状3】

名水桜公園や弘法の清水をはじめ、全国名水百選に選ばれた湧水群、ホタルの生息地、南が丘の桜、緑豊かな立野緑地など多くの魅力ある地域資源を有し、人々に潤いと安らぎを与えています。





## 【課題1】

人口増加の伴い、児童数も増加しており、登下校時の安全対策が課題となっています。交通量が多く、幅員の狭い場所においては、道路の拡幅が必要となっている場所もあり、歩行者の安全確保に向けた取り組みが急務となっています。



## 【課題2】

高齢者が健康で生きがいを持っていきいきと暮らすためには、交流やふれあいの場づくりが必要です。また、次代を担う子どもたちの成長を地域全体で支えるための環境づくりが求められています。





### 【課題3】

眺望豊かな渋沢丘陵、震生湖や室川周辺の豊かな自然、湧水群、桜の名所などは地域の貴重な資源です。こうした地域の個性を生かし、活力ある地域づくりを進める必要があります。



## 【課題4】

秦野駅南口と住宅地を結ぶ地区の主要となる都市計画道路が途中で止まっているため、早期の着手に向けて取り組む必要があります。また、今泉地区の区画整理事業の促進により、快適で利便性が高い市街地の整備を進めていく必要があります。



## 【課題5】

東名秦野テクノパーク未利用地への企業誘致の促進や、秦野駅南口周辺や平塚秦野線（西大竹堀川線）沿線の商業施設等の新たな土地利用により、地域の活性化を図っていく必要があります。





# 地域の将来像

1 震生湖や湧水など自然を生かした地域づくりと新たな市街地整備による躍動するまち

2 交流やふれあいにより、誰もが生き生きと元気に暮らせる人にやさしいまち

# 地域づくりの基本目標

- 1 交通安全、防犯、防災対策による安全で安心して暮らせるまちづくり
- 2 自然環境を大切にし、人と自然がふれあえるまちづくり
- 3 生活環境の保全に努め、街並みの美しいまちづくり
- 4 ふれあいやいたわりによる生きがいを持って暮らせるまちづくり
- 5 安心して子育てができ、子どもたちが心豊かに成長できるまちづくり
- 6 恵まれた自然を生かした観光地、名所づくりによる活力のあるまちづくり
- 7 地域の活性化に向けた土地利用による快適で利便性の高いまちづくり

# 基本目標1

交通安全、防犯、防災対策による安全で安心して暮らせるまちづくり



《事故が多発する交差点（鈴張町）》



《安全対策が必要な通学路（平沢）》



## 【基本目標1の主な取組み】

◆家庭、地域、学校との連携による登下校の見守り体制を強化する。

◆中長期的な視点に立ち、通学路の拡幅等、危険箇所  
の整備構想や具体的な計画案を作成する。

◆ボランティアによる防犯パトロールの強化や、子ども110番の家として協力するなど、地域ぐるみで犯罪から守る。

◆住民の防災意識の向上、災害時の要援護者の把握等により、地域の防災体制を強化する。

## 基本目標2

自然環境を大切にし、人と自然がふれあえるまちづくり



《ハイカーの憩いの場（震生湖）》 《ホタルと湧水のいまいずみほたる公園》

## 【基本目標2の主な取組み】

- ◆地域やボランティア活動による観光地や名所の清掃活動等により、自然環境の保全を図る。
- ◆震生湖周辺は自然学習の宝庫である。貴重な財産として後世に引き継ぐ。
- ◆荒廃が懸念される荒井湧水、小藤川湧水等の保全に努め、ドジョウ、ヤゴ等が生息する水辺空間を整備する。
- ◆貴重な動植物の生息地である室川の自然環境を保全し、自然と親しめる環境をつくる。



## 基本目標3

生活環境の保全に努め、街並みの美しいまちづくり



《秦野駅南口に向かう道路》



《南が丘外周道路》

## 【基本目標3の主な取組み】

◆秦野駅南口のロータリーやせせらぎ、樹木等の清掃、美化活動を強化し、玄関口にふさわしい景観をつくる。

◆地域と行政の協働により地区の幹線道路や南が丘外周道路の街路樹等の維持管理により、地域の特色ある美しい街並みをつくる。

## 基本目標4

ふれあいやいたわりによる生きがいを持って  
暮らせるまちづくり



《老人いこいの家・すずはり荘》

## 【基本目標4の主な取組み】

- ◆世代を越え、誰でも気軽に立ち寄れる情報交換ができる場を設置し、保健師、看護師などによる相談できる体制をつくる。
- ◆声かけや見守り等を通して、高齢者をひとりにしない環境をつくる。
- ◆障害を持った方が参加できる行事やふれあいの場をつくる。
- ◆グランドゴルフ、バードゴルフなどのスポーツを通して健康増進を図る機会や場を充実する。



## 基本目標5

5 安心して子育てができ、子どもたちが心豊かに成長できるまちづくり



《平沢児童館》



《みそだした公園（今泉）》

## 【基本目標5の主な取組み】

◆地域の大人たちが青少年に目を向け、親による虐待にも気を配り、夢と希望を持たせてあげる環境をつくる。

◆青少年育成部会をはじめ、各種団体が連携し、農業体験、自然体験等のふれあいにより子どもたちの豊かな心を育む。

◆公園や公民館等をコミュニティ活動の拠点として利用し、多くの親子連れが集う、遊びと語らいの場をつくる。

◆明るい笑顔であいさつがかわせる環境をつくる。

## 基本目標6

恵まれた自然を生かした観光地、名所づくり  
による活力に満ちたまちづくり



《震生湖周辺に広がる未利用地》



《今泉名水桜公園》

## 【基本目標6の主な取組み】

- ◆震生湖及び周辺の自然や眺望、農地等を生かし、広大な花畑、散策路、自然学習の場等を設置し、市を代表する観光地を目指し整備を促進する。
- ◆平塚秦野線(西大竹堀川線)や今泉名水桜公園などの桜の名所を生かしたイベントの開催により、地域の魅力を発信する。
- ◆バイオアッセイ周辺の農地や園芸施設を利用した観光農園づくりを進める。



## 基本目標7

地域の活性化に向けた土地利用による快適で利便性の高いまちづくり



《区画整理事業内の未開通道路》



《新たな土地利用の検討が必要な西大竹堀川線の南側》

## 【基本目標7の主な取組み】

◆行政との連携による秦野駅南部(今泉地区)の区画整理事業の促進及び同地区の都市計画道路や公共下水道の整備を図る。

◆秦野駅南口周辺や平塚秦野線(西大竹堀川線)の南側地域については、新たな商業用地等の創出による地域の活性化を図る。